

第4学年道徳学習指導案

日時 平成17年9月28日(水) 5校時
対象 4年生(男22名、女16名、計38名)
指導者 藤井 久樹

- 1 主題名 生命をたいせつに守る心 (生命尊重 3-(2))
- 2 資料名 パンダの命をすくえ(学研 みんなのどうとく)
- 3 主題設定の理由

(1) 価値について

学習指導要領第3章 道徳の目標及び内容の第3学年及び第4学年の内容の3「主として自然や崇高なもののかかわりに関すること。」の(2)に「生命の尊さを感じ取り、生命あるものを大切にす。」とある。この内容は、生命の尊さを知り、生命あるものすべてを大切にす児童を育てようとするものである。これは、低学年の3の(2)「生きることを喜び、生命を大切にす心をもつ。」を発展させたものであり、高学年の3の(2)「生命がかけがえのないものであることを知り、自他の生命を尊重す。」に発展していくものである。

「生命あるものは大切にす」ということは、誰にも観念的に理解されているように思われるが、日頃は意識しないまま生活していることが多い。しかし、生命とは、誰かに代わってもらったり、もう一度繰り返したりすることのできないかけがえのないものであることから、意識して守っていく必要がある。自分をはじめ、生命体それぞれのもつ生命の尊さに気づき、生命あるものを大切にしようとする態度を育くむことはこの時期の児童にとって大切であると考えらる。

この期の児童は、生命が「大切なもの」であることは知っている。しかし、「このくらいなら大丈夫」と考えて、つい危険な行為をしてしまうなど誘惑に負けて判断してしまうことがある。また、「自分の生命なのだから・・・」と自分自身の生命を自分の所有物ととらえる児童もいる。生命が、多くの人々の努力によって支えられていることに気づかせ、大切にしようとする気持ちを育てたいと考える。

(2) 児童について

児童の大半は、昆虫やペットなどを飼った経験がある。児童は、「生命は大切だから」と生き物の世話をしている。しかし、忘れていたり、飽きたりして世話をしなくなった児童もいる。たとえ、小さな生き物であるとしても「かけがえのないもの」「受け難いもの」であるということまで意識していない現状がある。このような児童に、かけがえのない生命の尊さに気づかせ、自他の生命を意識して守っていく気持ちを育てたい。

(3) 資料について

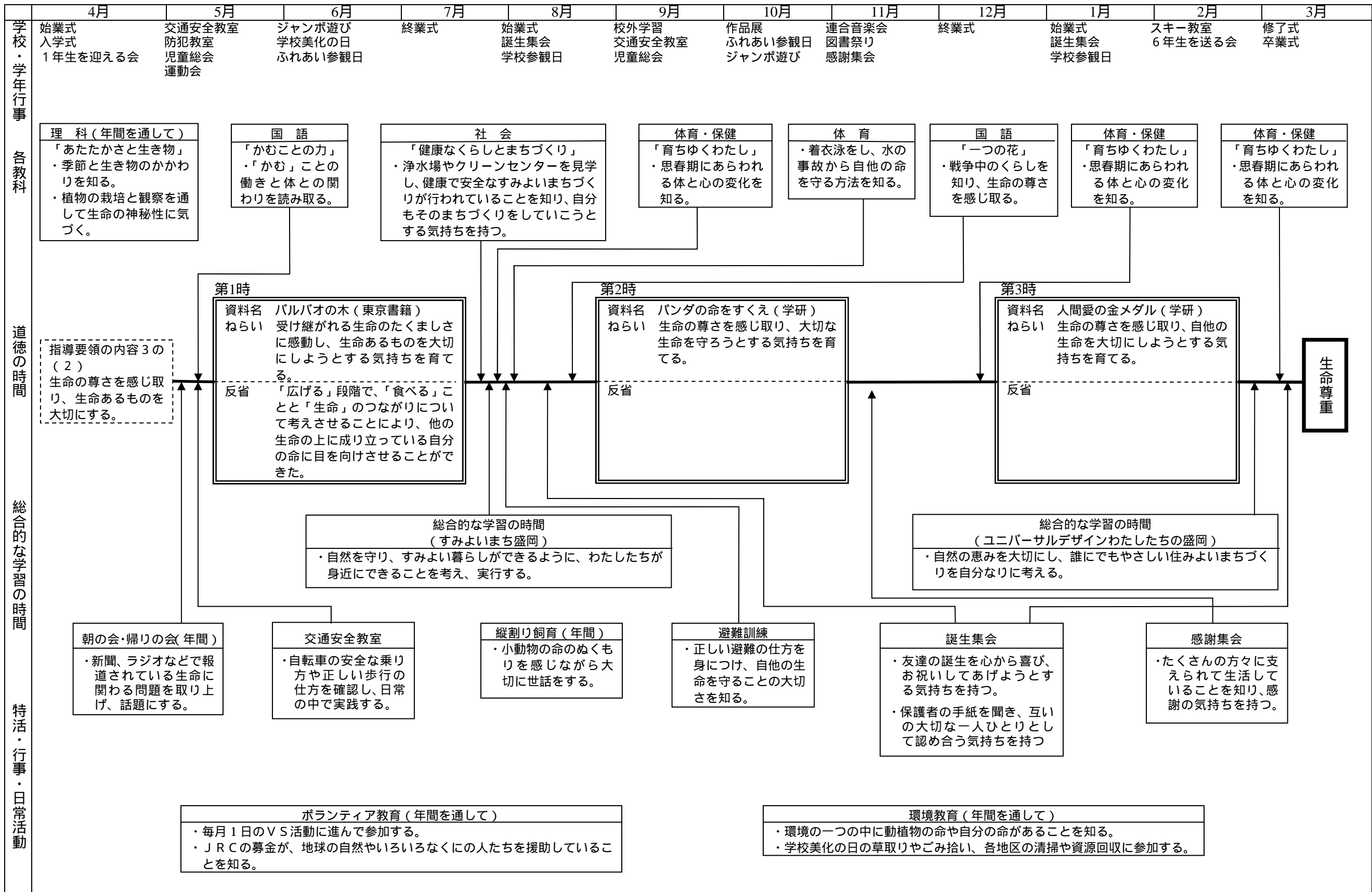
本資料は、中国から贈られたジャイアントパンダを飼育する、飼育チームの生命を守る努力を描いた実話である。中国と日本の国交回復を記念して友好の証として贈られたジャイアントパンダのカンカンとランランだが、当時は飼育方法についての情報が全く無く、飼育チームは試行錯誤の困難な飼育を続ける。そんな中、カンカンが「若いパンダにとっては死んでしまうこともある」風邪をひいてしまう。飼育チームは、日中友好の証であるパンダを死なせないために治療について話し合い、漢方薬の使用を思い立つ。漢方薬を何とか手に入れたものの、薬をどうやって飲ませるかが問題だった。しかし、飼育チームは協力し、カンカンに薬を飲ませることに成功した。カンカンは回復し、再び人々の前に元気な姿を見せることができたのだ。預かった生命を全力で守ろうとする飼育チームの姿に子どもたちは感動するであろう。生命が多くの人々の努力によって支えられ、その生命を大切にすことの難しさと素晴らしさを気づかせるために適した資料であると考えらる。

(4) 指導の態度

「気づく」では、今まで交流がなかった中国からの贈り物ということで、飼育に関する情報が全く無かったこと、カンカンとランランが友好の証として重要な存在であることをおさえ、資料への導入とする。「見つめる」では、パンダの飼育方法についての情報が全くない状況の中で飼育していかなければならないことの飼育係の人たちの不安な気持ちをとらえさせたい。カンカンが風邪をひいた場面では、風邪を治す確実な方法がない中で、カンカンの命を大切に思い、漢方薬を飲ませるかどうが、迷う飼育係の人たちの気持ちに気づかせたい。そして、カンカンが薬を飲み、一度しかないチャンスを生かしたと思う反面、本当に薬が効くのだろうかという、安心した気持ちと不安な気持ちがあることに気づかせたい。「つかむ」では、パンダの元気な姿を見た本間さんが安心して11日ぶりに家に帰る様子から、生命を守ることの難しさや大切さをとらえさせたい。「広げる」では、児童の保護者に生命に関わる出来事について、児童宛のお手紙を書いてもらい、児童の命が保護者に守られていることに気づかせたい。「まとめる」では、自分自身でも自分の命を意識して守っていけるような気持ちを持たせて終わりたい。

4 全教育活動における本時の位置づけ

4年重点指導項目 3の(2) 生命尊重



5 本時の指導

(1) ねらい 生命の尊さを感じ取り、大切な生命を守ろうとする心情を育てる。

(2) 展開の概要

段階	学習活動と主な発問	予想される児童の反応	指導上の留意点
気づく 2分	1. カンカンとランランが日本に送られた当時の状況の説明を聞く。		・中国と日本の国交が回復し、今まで交流がなかった中国からの贈り物ということで、飼育に関する情報が全く無かったこと、カンカンとランランが友好の証として重要な存在であることをおさえたい。
見 つ め る	2. 資料「パンダの命をすくえ」を読み、感想を発表し、学習課題を確かめる。 お話を聞いて、すごいなあと思ったところはどこですか。	<ul style="list-style-type: none"> ・飼育チームがパンダを助けるためにがんばっていてすごい。 ・あきらめずに助けようとしていた。 ・本間さんが11日間も家に帰らずに世話をしていたのがすごい。 	・カンカンの容態が悪い状態から良くなる様子をおさえ、そこにいたるまでの飼育チームの努力する姿から課題に結び付けたい。
	パンダの元気なすがたを見た本間さんはどんなことを思ったでしょう。		
つ か む 3分	3. 飼育チームの気持ちについて考え、話し合う。 飼育方法の情報がまったくないパンダの飼育が決まったとき、飼育チームの人たちはどんなことを考えたでしょう。 「漢方薬がいいんじゃないだろうか」という言葉を聞いたとき飼育チームの人たちはどんなことを考えたでしょう。 最後のいってきまで、薬をのこさずに飲んだカンカンを見た飼育チームの人たちはどんなことを思ったでしょう。 パンダの元気なすがたを見た本間さんは、どんなことを思ったでしょう。	<ul style="list-style-type: none"> ・パンダの飼育係になってうれしい。 ・どんなことに気をつければよいのか。 ・病気になったらどうしよう。 ・えさは食べてくれるだろうか。 ・もしかしたら、きくかもしれない。 ・やってみよう。 ・本当にきくのだろうか。 ・失敗するかもしれない。 ・飲んでくれてよかった。 ・元気になってくれ。 ・漢方薬はきくのだろうか。 ・漢方薬がきかなかつたらどうしよう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・パンダの飼育方法についての情報が全くない状況の中で飼育していかなければならないことの飼育係の人たちの不安な気持ちをとらえさせたい。 ・カンカンの風邪を治す確実な方法がない中で、カンカンの命を大切に思い、漢方薬を飲ませるかどうかが、迷う飼育係の人たちの気持ちに気づかせたい。 ・カンカンが薬を飲み、一度しかないチャンスを生かしたと思う反面、本当に薬が効くのだろうかという、安心した気持ちと不安な気持ちがあることに気づかせたい。 ・パンダの元気な姿を見た本間さんが安心して11日ぶりに家に帰る様子から、生命を守ることの難しさや大切さをとらえさせたい。
広 げ る 8分	4. 自分の命も支えられているということについて交流する。 みんなに命の危険があったとき、お家の人はどんな気持ちでどのようなことをしてくれたのでしょうか。それを知ってどんなことを思いましたか。	<ul style="list-style-type: none"> ・病気になったときに看病した。 ・事故にあったとき心から心配した。 ・熱が下がらなくてずっと世話をした。 	・児童の保護者に生命に関わる出来事について、そのときの状況とお家の人の気持ちを児童宛のお手紙として書いてもらい、児童に発表させ、児童の命が保護者に守られていることに気づかせたい。
ま と め る 2分	5. 教師の話聞く。		・自分自身でも自分の命を意識して守っていけるような気持ちを持たせて終わりたい。

パンダの命をすくえ

中川さん(リーダー)

田邊さん(獣医)

本間さん(飼育係)

パンダの元気なすがたを見た本間さんは、どんなことを思ったでしょう。

一九七二年

中国との友好のあかし

飼育方法の情報がなかった

飼育係になれてうれしい
どんなことに気をつければいいのか
病気になったらどうしよう
えさは食べてくれるのか

贈られてきたカンカンとランランの写真

次の日

カンカンの命があぶない

副作用

抗生物質*

漢方薬?

風邪をひいたカンカンの写真

もしかしてきくかもしれない
やってみよう
本当にきくのか
失敗するかもしれない

チャンスは一度だけ

最後の一てきまでのことさずに飲んだ。

飲んでくれてよかった
元気になってくれ
漢方薬はきくのだろうか
漢方薬がきかなかつたらどうしよう

カンカンを見守る本間さんの写真

よく日

パンダは元気なすがたを見せた

パンダをすくえてよかった
パンダがげんきになってよかった
漢方薬がきいたんだ
今までがんばってよかった

元気になったカンカンの写真

△命を守る心

7 資料分析

資料名 パンダの命をすくえ (出典 学研 みんなのどうとく) ねらい 生命の尊さを感じ取り、大切な生命を守ろうとする心情を育てる。

